

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	2001	(H.24)No.	2001
-----------	------	-----------	------

事務事業名	災害一時扶助費		
担当部局名	担当室名	室長名	
健康福祉部	生活支援室	松山正次	

会計区分	事業コード	120507
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	民生費	社会福祉総務費
項	社会福祉費	(小事業名)
目	社会福祉総務費	災害一時扶助費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	1	防災
	小施策	1	災害に強いまちづくり
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
被災された市民に対して市として見舞い、生活再建への一助となることを期する。
事業内容
災害救助法適用外の災害により被災された市民に対し、名張市災害見舞金支給要綱に基づき、災害見舞金品又は弔慰金を支給 全焼・全壊・流失:30,000円/世帯、半焼・半壊:15,000円/世帯、死亡:50,000円/人、2週間以上入院した負傷者:20,000円/人、区の区域内で発生した災害の応急措置及び救護活動を行ったとき:30,000円以内、救護物品:被災者1人当り毛布一枚

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<火災見舞金> 全焼2件:6万円	<火災見舞金> 全焼5件:15万円 半焼2件:3万円	同左	同左	同左

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	60千円	180千円	180千円	180千円	180千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 60	180	180	180	180
人工数					
職員	0.19人	0.34人	0.34人	0.34人	0.34人
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 1,463千円	2,618千円	2,618千円	2,618千円	2,618千円
+ 総事業費	(0千円) 1,523千円	2,798千円	2,798千円	2,798千円	2,798千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	被災された市民に対して市として見舞い、生活再建への一助となることを期する。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
被災された市民に対する生活再建への緊急支援として必要である。	